

環境部会 クリーンシティぎふのお礼

一芥見東自治会連合会環境部会長・阿部 昭紀
去る11月15日(日)小春日和の下、新型コロナウイルス感染拡大防止のためマスク着用で、各支部長及び自治会長、各種団体の皆様、本部役員の皆様、岐阜清流高等特別支援学校の皆様、総員約250名の方に参加して頂きありがとうございました。



各地区の通学路、バス通りの側溝等の清掃、山田川右岸道路の草刈りを行っていただき、きれいになりました。地域の環境保全、安全・安心に貢献して頂けたと思います。



尚、ポケットパークに新しい花(パンジー)を植えました。一度見に来てください。



支部だより クリーンシティに思う事

一柏台市営支部長・山田 利美さん
「クリーンシティぎふ運動」に思うことは、毎日皆さんが通る道がとても汚れていて側溝にビン、缶等がポイ捨てしてあります。もう少しルールを守ってほしいと、掃除のたびに思います。

掃除の日は役目とはいえ、皆さんがとても大変だとおもいます。コロナウイルス感染拡大の中、皆さまお体を大切にしてください。



初めて書かせてもらいましたので大変でした。 □■

体振 ~芥見東体育振興会の紹介~

一芥見東体育振興会会長・森 修さん
今年はコロナ禍の中で、すべての行事が中止となりましたので、今回の記事は体育振興会の紹介をさせていただきます。

体育振興会は昭和40年の岐阜国体開催を機会に、生涯スポーツの普及により地域住民の健康増進と交流を図ることを目的とし、岐阜市が各地域自治会に依頼し順次体育振興会(体育協会)を発足させました。

この組織は各校区にあり、主な事業は校区市民運動会に代表される地域スポーツ大会など自治会、スポーツ推進委員、青少年育成委員会と連携し取り組んでいます。



当体育振興会は、昭和50年に芥見東体育協会として発足し、その後昭和56年に体育振興会となりました。

さて発足当時はメンバーも若さあふれる顔ぶれで行事も多く早朝マラソン、ソフトボール、バレーボール大会等、大いに親睦を深めたと聞いています。近年高齢化と若者の他都市への就職等による転出で体育振興会に限らず役員の確保がむずかしくなっています。体育活動を通し、地元のふれあい活動に参加していただける方の参加をお待ちしています。 □■



里山 岐阜大学学生大洞の里山で学習

一大洞の里山つくり会顧問・秋松 旭さん
9月26日(土)、10月24日(土)、里山整備の日、岐阜大学地域科学部肥後睦輝教授のゼミの学生が里山整備の体験をしました。(26日10名、24日9名)

岐阜大学学生のテーマは「都市近郊にある雑木林や広葉樹林の活用方法を考えるために、大洞の里山で雑木林の管理作業を体験するとともに、大洞里山の雑木林の森林観察を通して、森林の構造や生き物について理解を深める。」でした。

岡庭会長が里山つくり会の活動方針、活動内容について、雉野副会長が大洞里山の自然について話し、横山副会長の指示で、里山つくり会会員の中に入って里山整備の作業を体験し学習しました。



毎月第4土曜日9時より、里山つくり会は里山整備活動を実施しています。気軽にご参加ください。 □■

配布
大洞 4-54
東山 4-53
北山 38-338
コモ北 5-88
桜台 23-310
桜市 25-136
5棟 4-16
6棟 4-23
9棟 4-20
2P 1-13
柏台 31-300
柏市 19-102
14棟 4-22
15棟 4-15
桐丘 23-173
桐市 6-25
紅葉 21-237
紅市 16-77
合計 236-2002

☆新成人を祝い励ます会は実施予定です↓1月10日(日) 14時00分 東部コミュニティセンター

*「こうしては？」のご意見や話題、知恵、ご要望などを、芥見東公民館ポストまでお寄せください

☆ 新型コロナウイルスの感染が拡大しております。3密を避け、手洗い、手指消毒、マスク着用など感染予防に努めましょう。

☆ 資源分別回収について、回収実施カレンダーで出せるものを確認し午前8時までに出してください。雨天でも実施いたします。

十六銀行 皆さまお世話になりました

一十六銀行芥見支店前支店長・渡部 尚浩さん
平素は十六銀行をご利用頂きましてありがとうございます。10月1日の人事異動にて、芥見支店より転勤する事となりました渡部です。芥見支店に赴任致しまして、2年6ヶ月間に亘り皆様には大変お世話になりました。

思い返しますと、まちづくり協議会に初めて参加させて頂きました際に、懇親会にていきなりカラオケを披露させて頂く機会があったり、夏祭りでは団子を販売させて頂いたり、皆様方と楽しい時間を共有させて頂きました。懇親会、カラオケ、夏祭り等最近のコロナ禍ではなかなか行う事が出来ないイベントを通じて、多くのことを学ばせて頂きました。

その中でも、この地域の皆様方は、地域社会がどうすれば今後も繁栄するのか、少子高齢化社会に向かい合っただけでどのように乗り切るのかを真剣に考えていらっしゃいました。社会も会社も全て人から出来上がるものです。人一人ではできない事が、多くの人が集まることによりできる事があることを切望して、最後の自治会だよりへの投稿とさせて頂きます。

皆様方のご多幸ご健勝を心よりお祈り致します。 □■

支部 高齢者って何でシルバーと言う

一芥見東自治会員・匿名さん

それは、1973年7月、国鉄は低運賃や快適なサービスを提供する私鉄に対し、新たなサービスを模索していました。そんな中「お年寄りのための優先席」が発案されました。しかし、優先席を作っただけではインパクトがありません。

座席をひと目で分かるようにしたらどうかという案が出されましたが、赤字続きの国鉄には、座席を作り替える予算はありません。シールでも貼っておけばという案も出しましたが、打開策は見つけれませんでした。

そんな中、浜松工場に少しだけ生地が残っているのが判りました。それは当時、新幹線の座席に使われていたシルバーの生地でした。

味のあるベテランを“いぶし銀(シルバー)”、お年寄りには“髪の毛が銀色(シルバー)”の人もいる“ということで、この優先席の名前をシルバーということに決定し、高齢者のことをシルバーと言うようになりました。

ちなみに生地はシルバー、座席はシートでシルバーシートという名前が決まりました。 □■



支部 本願寺はなぜ東と西に分れてる

一芥見東自治会員・匿名さん

親鸞聖人のひ孫の代に本願寺という寺名を与えられました。信長の代に、8代蓮如聖人が本拠と定めた地を大阪本願寺(今の大阪城の辺り)の一大兵力の拡大を恐れて、その土地を明け渡すように要求しました。

しかし、本願寺派はその要求を拒否したため、10年に亘り石山本願寺の合戦が始まりました。結局は明け渡すことになりましたが、退場派の顕如(けんによ)と籠城派顕如の長男である教如(きょうによ)は、より強く対立することになりました。

信長亡き後、秀吉は顕如に京都七条堀川に土地を寄進し、本願寺(西本願寺)を建立しました。顕如が死去し、教如が後を継ぐも秀吉の命で弟に寺院を譲り、隠居させられました。が、その後も教如は活動して、家康と関係を結びました。

家康の代になり、家康は教如に烏丸七条に土地を寄進し、本願寺(東本願寺)を建立しました。これにより東と西の本願寺となりました。 □■

郵便局 ~年賀状という文化について~

一岐阜大洞郵便局長・後藤 幹司さん

日頃は地域の皆様には大変お世話になっております。現在郵便局では一人ひとりのお客さまに寄り添い、お客さまの満足と安心に最優先で取り組み、信頼してご利用していただけるように誠心誠意ご案内、ご対応させて頂いております。

さて年の瀬となり、新年のご挨拶を年賀はがきでご準備されている方も多くいらっしゃるかと存じます。年始の挨拶の起源は意外にも古く、奈良時代の年始回りという挨拶の行事にさかのぼるそうです。平安時代には直接挨拶を行えないような遠方の人などへ、年始回りに代わるものとして文書による年始挨拶が行われるようになったとされています。当時の学者である藤原明衡によって作られた文例集には年始の挨拶を含む文例が数編収められているとのことです。

コロナ禍で人とのふれあいが制限されている昨今ではありますが、逢えない人へ温かみがより伝わり

やすい「はがき」による年始の挨拶をお使いになられてはいかがでしょうか。 □■

